

自己評価報告書

平成23年5月15日現在

機関番号：33606

研究種目：基盤研究(B)

研究期間：2008～2011

課題番号：20390547

研究課題名(和文)

看護倫理教育モデルの構築と検証：実践場面の倫理的判断・対応の検討と国際比較から

研究課題名(英文)

Teaching ethics to students and nurses: a model development

研究代表者

小西 恵美子 (KONISHI EMIKO)

佐久大学・看護学部・看護学科・教授

研究者番号：70011054

研究分野：看護倫理学

科研費の分科・細目：看護学・基礎看護学

キーワード：看護倫理、倫理教育、看護学生、臨床看護師、倫理的感性、職場環境

1. 研究計画の概要

本研究は、学生・看護師に対する倫理教育モデルを構築・検証することを目的とする。

倫理教育は、臨床をまだよく知らない学生と、実践経験を持つ看護師とではアプローチが異なるべきであるとの前提のもとに、学生には、看護を含む様々な職種の実践場面の事例から「よい職業人」「よい仕事」について幅広く考えさせ、看護師には、看護実践上の具体例の吟味を促す実践的研究を行う。

2. 研究の進捗状況

(1) 学生：大学生の職業倫理観を育む目的で開発された英文 Good Work Toolkit (全8章) を用い、研究初年度に入学した看護学生6-7名を対象に、その進級ごとにフォーカスグループセッションを毎年2回もち、全8章を終了した。1章「よい仕事の追求とノーということ」、2章「行き過ぎたケアとは」、3章「長期的目標達成のために短期的目標を歪めること」、4章「自己への忠誠と組織への忠誠」、5章「役割モデル」、6章「よい仕事の基準」、7章「意見を異にする人からの学び」、8章「よい仕事と楽しみ」。学生は各セッションを楽しみ、臨床実習の経験による成長を見せた。

(2) 看護師：①臨床における継続的ワークショップ、②看護師の道徳的体験に関する面接データの二次分析、および③質問紙調査を行った。概要は以下のとおり：①倫理問題経験事例の記述、対話、分析をとおり、看護師は「倫理」への固定観念から解放され、文脈に対する洞察を深めた。②看護師の道徳的な苦悩・不確か・後悔の体験を明らかにし、倫理教育への示唆を得た。③道徳的感性質問紙(MSQ)の日本版、および、職場環境の

認識質問紙を作成し、看護師210名に配布し(一部は病院看護部との協働)、141名から回答を得、データ分析と質問紙の精練を進めている。

3. 現在までの達成度

①当初の計画以上に進展している。

(理由)

学生に対する研究では、データ収集のための全セッションを終了した。最終年度は2セッション分の分析と、海外との比較・考察を残すのみである。看護師の研究では、ワークショップを希望する機関・病院が年ごとに増えまた、近隣の病院でのワークショップをきっかけに、質問紙調査の一部は当該病院の看護部と協働で実施した。また、今後は、その同看護部倫理委員会活動に助言者として定期的に参加する予定である。

4. 今後の研究の推進方策

学生については、最後の2セッションの分析と、海外との比較・考察を行い、総括する。看護師については、ワークショップを継続しつつ倫理問題経験事例の収集を進める。また質問紙を精練し看護師の倫理的感性と職場環境の認識に関する日本版質問紙の完成・公開を目指す。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計11件)

① 小西恵美子、小野美喜、喜び・苦悩・学び：若手看護師が体験するよい・よくない看護師、日本看護倫理学会誌、査読有、3, 2010, 11-18.

② S Edward, J McCathy, E Konishi, Case

study, Nursing Ethics, 査読有、17(4), 2010, 523-526.

- ③ E Konishi, M Yahiro, N Nakajima, M Ono, The Japanese value of Harmony and nursing ethics, Nursing Ethics, 査読有, 16(5), 2009, 625-636.
- ④ 小西恵美子、看護の心としての倫理：実践・教育・研究の協働、日本看護倫理学会誌、査読無、2, 2009, 46-49.
- ⑤ 小西恵美子、八尋道子他、看護における徳の倫理の意義、日本看護科学学会誌、査読有、28(4), 2008, 3-7.

[学会発表] (計 14 件)

- ① Emiko Konishi, East Asian Traditional Values and Nursing Ethics Education (Keynote), Taichung Medical University International Conference of Nursing Ethics and Nursing Research, Nov. 6, 2010, 台中市.
- ② Emiko Konishi, Miki Ono, Happiness, distress, and learning: Japanese junior nurses' experiences of being a good or bad nurse, The International Center for Nursing Ethics 11th International Conference, Sep. 13-14, 2010, Turku, Finland.
- ③ 吉岡恵、鈴木真理子、宮原香里、田中高政、宮崎紀枝、中嶋尚子、雨宮多喜子、小西恵美子 自分の長期目標と短期目標の葛藤：物語を用いた看護学生への教育的アプローチから 日本看護倫理学会第3回年次大会、2010年6月12日、札幌
- ④ Konishi E, Ono E, Japanese nurses' perceptions of the Good Nurse Work, The 1st International Nursing Research Conference of World Academy of Nursing Science(WANS), Sep. 18, 2009, 神戸.
- ⑤ Konishi E, Yoshioka M, Tanaka T, Japanese nursing students' perceptions of the good work: a pilot study, International Center for Nursing Ethics 10th Anniversary Conference, Sep. 11, 2009, Surrey
- ⑥ Konishi E, Pang SM, Yahiro M, Young RU et al, How Do Taiwanese, Chinese, Japanese, and Korean Patients Portray the Bad Nurse? International Council of Nurses 24th Quadrennial Congress, Jun. 30, 2009, Durban, South Africa.

[図書] (計 2 件)

- ① 小西恵美子 (編)、南江堂、看護倫理：よい看護・よい看護師への道しるべ (一部改定第5刷)、2010年、総頁265
- ② 小西恵美子 (監訳)、日本看護協会出版会、

看護倫理を教える・学ぶ、2008年、総頁273

[産業財産権]
○出願状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
出願年月日：
国内外の別：

○取得状況 (計 0 件)

名称：
発明者：
権利者：
種類：
番号：
取得年月日：
国内外の別：

[その他]